平成30年度埼玉支部パイロット事業について

# 平成30年度 埼玉支部パイロット事業案(1)

事業名:動画共有サービスを活用した

健康保険給付等の手続き案内サービス

## ① 事業概要

健康保険給付の手続きに関する電話照会、記入間違い及び添付書類漏れによる返戻が後を絶たない。 記載例を工夫しても、読めない、意味が分からないといった要望に対しては、効果が限定される。

近年、インターネット環境の向上により動画共有サービス(YouTube等)が急速に普及し、幅広い年齢層で、 様々な"調べもの"を音声や視覚で確認できる動画で行っている。

手続きが必要な加入者への、<u>動画音声による手続き案内サービスを付加</u>することで、加入者サービス向上、 電話照会減少、業務改善を目指すものである。

#### > 事業対象者

協会けんぽ加入者

#### 事業費用及び主な使途

- ・制作費用 432万円
- ・制作次年度からの1年間の管理費用 86万円(制度改正・様式変更等に伴う修正費と動画共有サービスのアカウント管理費)

#### 事業スキーム

- ・動画共有サービスに最適な動画の制作(外部委託)
- ・動画共有サービスのアカウントの取得、動画アップ(外部委託)
- ・協会けんぽHPにリンク設定
- ・動画での案内サービス開始を広報(広報紙、申請書送付時の案内、メルマガなど)

#### 実施スケジュール

4月:調達→5月:業者の決定→6~7月:動画制作→7月~9月:随時配信開始

→10月~3月:効果測定(前年同期との件数比較を行う)

## ② 期待される効果

## > 評価指標と期待される効果

<u>・評価指標(アウトプット)</u>

加入者向けに動画配信する動画共有サイトへのリンクを協会けんぽHPに設定

<u>・期待される効果(アウトカム)</u>

加入者サービスの向上。電話・返戻数の減少。

これまでの紙、文字の中心の広報から一歩踏み込んだ広報を実施することで、

加入者に寄り添ったイメージ or 加入者目線

関係する職員の業務効率化。(残業時間の減少)

## > 評価方法

- ・返戻書類数及び電話照会件数。
- •残業時間。
- ·動画視聴件数。

# 平成30年度 埼玉支部パイロット事業案(2)

事業名:家族みんなの健康度アップ

~ヘルシーレシピを活用した特定保健指導と料理教室~

# ① 事業概要

被扶養者へ特定保健指導を行う際に、メタボ改善につながるレシピ(今回は埼玉支部で女子 栄養大学と連携して作成した健康レシピを使用することを想定)を用いた料理教室を実施。キッ チンがある会場を借りて行う。

家族の食事作りを担うことの多い被扶養者(メインターゲットは主婦層)の特定保健指導実施時にヘルシーレシピの料理教室を行い、家族全体(被保険者、被扶養者)の正しい食生活の定着を目指す。

#### > 事業対象者

40歳以上の被扶養者で特定保健指導対象者

## > 事業費用及び主な使途

年2回開催 合計1,047,600円

(講師費用54,000円+施設利用費453,600円+食材購入費用等16,200円

×2会場)

## ① 事業概要

#### ➤ 事業スキーム

ある地域の特定健診受診者、もしくは集団健診受診者に対して特定保健指導(集団指導)の案内と共に同時開催の料理教室の案内を送付。先着順で受付する。対応できなかった申込者には別日に公民館もしくは支部にて個別で特定保健指導を実施。 ヘルシーレシピを提供し、自身の健康管理と同時に、家族全体の正しい食生活の定着を目指す。

## 実施スケジュール

集団指導と料理教室を実施する地域を選定

- →実施する特定保健指導対象者の抽出→勧奨発送
- →該当対象者へ実施案内発送
- →集団指導と料理教室の実施

## ② 期待される効果

#### > 評価指標と期待される効果

## [アウトプット指標]

40歳以上の特定保健指導対象者(被扶養者)へ集団特定保健指導と料理教室開催を案内。1回の開催で30人程度に行い、年2回実施。

## [アウトカム指標]

40歳以上の被扶養者は、家族全体の食事作りを担うことが多いことから、家族全体の食生活を整えるためのキーパーソンとなる。自らの健康を見直すと同時に、栄養バランス、1日の適量、生活習慣病予防を目的とした食事作りを理解してもらうことで、家族全体の生活習慣病予防につなげることができる。

料理教室実施前と実施後、6か月評価時にアンケートを行い、生活習慣病予防を目的とした食生活の改善が行えた対象者を50%以上改善する見込み。また、6か月後の体重・腹囲の変化を見る。

# ② 期待される効果

#### > 評価方法

対象者に料理教室実施前と実施後、6か月評価時に食生活に関するアンケートを実施。事業終了時に生活習慣病予防を目的とした食生活の改善が行えた対象者の意識の変化と、6か月後の体重・腹囲の変化を料理教室参加の有無で効果測定を行う。